

ピアノソロ×連弾×2台ピアノ

赤松林太郎と坂本彩 2名のピアニストが
ピアニストとしてピアノで出来る事を最大限に表現する
鍵盤に舞う4手の指達を是非お楽しみください

赤松林太郎ピアノ

Rintaro Akamatsu Piano

世界的音楽評論家ヨアヒム・カイザーに「聡明かつ才能がある」(ドイツ国営第2テレビ)と評された2000年のクララ・シューマン国際ピアノコンクール第3位受賞がきっかけとなり、本格的にピアニストとして活動を始める。

1978年大分に生まれ、2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。幼少より活動を始め、5歳の時に小曾根実氏や芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時に自作カデンツァでモーツァルトの協奏曲第21番を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得(室内楽は全審査員満点による)、国際コンクールでの受賞は10以上に及ぶ。

国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、ポーランド、台湾、コロンビアを公演で回る一方で、近年はダヌビア・タレント国際音楽コンクールで審査委員長を歴任し、ヨーロッパ各国で国際コンクールやマスタークラスに度々招かれている。これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史、マルク・アンドレーエ、デアーク・アンドラーシュ、ミロスウーフ・ブウァシュチック、タラス・デムチシンの指揮のもと、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤルチェンバーオーケストラ、デュッセルドルフ交響楽団、ドナウ交響楽団、シレジア・フィルハーモニー管弦楽団などと共演。キングインターナショナルよりアルバムを次々リリースする一方、新聞や雑誌への執筆も多く、エッセイや教則本を多数出版。

現職は大阪音楽大学准教授、洗足学園音楽大学客員教授、宇都宮短期大学客員教授、ブダペスト国際ピアノマスタークラス教授、カシオ計算機株式会社アンバサダー。

オフィシャルサイト <http://rintaro-akamatsu.com/>

坂本彩ピアノ

Aya Sakamoto Piano



兵庫県出身。東京藝術大学を卒業後、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団奨学生、文化庁新進芸術家海外派遣員としてベルリン芸術大学及び同大学院を修了。

全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。松方ホール音楽賞受賞。アミグダラ国際コンクール(イタリア)優勝、アルトゥール・シュナーベル国際コンクール(ドイツ)最高位、仙台国際音楽コンクール入賞、ホセ・イトウルビ国際コンクール(スペイン)入賞および現代曲最優秀演奏者賞他、これまでに数多くの賞を受賞している。

その後、ドイツ、ロシア、イタリア、スペインの各都市に於いても活動を展開し、これまでにヴァレンシア管弦楽団、ムルシア交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団等の国内外のオーケストラと多数共演。NHK-BSドキュメンタリー番組「蜜蜂と遠雷～若きピアニストたちの18日間～」にその活動が取り上げられた。

現在は活動の拠点を日本に移し、ソロのみならず室内楽の分野においても活動の幅を広げている。2020年より(公財)明石文化国際創生財団文化事業「明石クラシック」をプロデュース。

これまでに渡辺純子、大友聖子、木村綾子、青柳晋、御木本澄子、パスカル・ドゥヴァイヨン、村田理夏子、ゴットリーブ・ヴァリッシュの各氏に師事。

現在、東京藝術大学、京都市立芸術大学、大阪音楽大学、神戸女学院大学各非常勤講師。令和2年度坂井時忠音楽賞、令和4年度兵庫県芸術奨励賞を受賞。

公式サイト www.ayasakamoto.com

赤松林太郎と坂本彩の演奏動画を視聴しよう!!

【公式】音楽院  YouTube チャンネル



レッスンや演奏動画を随時更新中!

是非、チャンネル登録
お願い致します!

